Aigan

愛眼株式会社

2024年3月期 経営状況報告



2024年3月期 経営状況の報告

P2: [連結]PLの概要 P11:[単体]既存店の四半期別販売状況

P5: [単体]PLの概要 P12:[単体]品種別売上高の四半期別推移

P6: [単体]主要なPL科目の推移 P13:[連結]BSの概要

P7: [単体]事業部別売上構成の推移 P14:[単体]BSの概要

P8: [単体]営業利益変化要因別説明図 P15:[連結]キャッシュフロー

P9: [単体]従業員数推移 P16:[連結]設備投資·減価償却費·減損損失

P10:[単体]四半期別業績推移 P17:[単体]出退店状況(眼鏡小売事業)



[連結] PLの概要

連結:增収・減益

単位:百万円

	23年3月期 実績	24年3月期 計画	24年3月期 実績	前期比	計画比
売 上 高 (売上比)	14,198 (100.0%)	15,363 (100.0%)	14,658 (100.0%)	103.2%	95.4%
売上総利益	9,876	10,571	10,043	101.7%	95.0%
(売上比)	(69.6%)	(68.8)	(68.5%)	(△1.0%)	(△0.3%)
販売管理費	10,351	10,419	10,166	98.2%	97.6%
(売上比)	(72.9%)	(67.8%)	(69.4%)	(△3.5%)	(+1.5%)
営 業 利 益	△475	151	△123	_	_
(売上比)	(-)	(1.0%)	(-)	(-)	(-)
経常利益(売上比)	△385 (-)	206 (1.3%)	△59 (-)	(-)	_ (-)
当期純利益	△803	97 (0.6%)	△181	_	_
(売上比)	(-)		(-)	(-)	(-)



2024年3月期の経営成績

[連結]PLの概要

売上高:14,658百万円(前期比+460百万円増、+3.2%増)

売上総利益:10,043百万円(前期比+167百万円増、+1.7%増)

売上総利益率:68.5%(前期比△1.0ポイント減)

営業経費:人件費等の運営コストの上昇があったものの、店舗照明の LED化による節電、広告宣伝費や改装費用の圧縮など経費コント ロールの徹底に努めた結果、販管費は184百万円減少し、販管比率 は69.4%(前期比△3.5ポイント減)となりました。

営業利益:△123百万円(前期比+351百万円)

経常利益: △59百万円(前期比+325百万円)

当期純利益:△181百万円(前期比+621百万円)

当事業年度の特別損失は、計33百万円、内:減損損失29百万円



- 1. わが国経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限が解除され、2023年5月に感染症法上の分類が5類感染症に変更されたことに伴い、社会経済活動の正常化が一段と進みました。一方、ウクライナ情勢の長期化や中東情勢の緊迫化などの不安定な国際情勢に加えて、エネルギーと原材料価格の高騰や円安を背景とした物価上昇が続き、消費者マインドの冷え込みが懸念されていましたが、金利や為替動向を含む内外の金融経済情勢の影響を受けた株高による資産効果も注視されるようになり、個人消費が緩やかな回復に向かう兆候が見えてまいりました。
- 2. 営業実績については、新型コロナウイルス感染症による行動制限の撤廃や感染症法上の5類感染症への変更に伴い、これまでコロナ禍で影響を受けてきた店舗での対面型販売はほぼ平時の状態に戻りつつあり、売上高は14,658百万円(前期比3.2%増)と前期比では増収となったものの、大型商業施設内の店舗を中心に客足の回復がまだ遅く、コロナ禍以前の売上水準に完全には戻っておりません。
- 3. 売上総利益率は、商品仕入コストの上昇、割引セール等の販売戦略や品目別売上構成比の変化などの 影響により1.0ポイント減少しました。
- 4. 営業経費は、主に人件費等の運営コストの上昇があったものの、店舗照明のLED化による節電、広告宣伝費や改装費用の圧縮など経費コントロールの徹底に努めた結果、販売費及び一般管理費は10,166百万円(前期比1.8%減)となり、売上高に対する販管費の割合は3.5%減少しました。
- 5. 特別損失として、減損損失29百万円のほか、非連結子会社の清算損4百万円を計上いたしました。



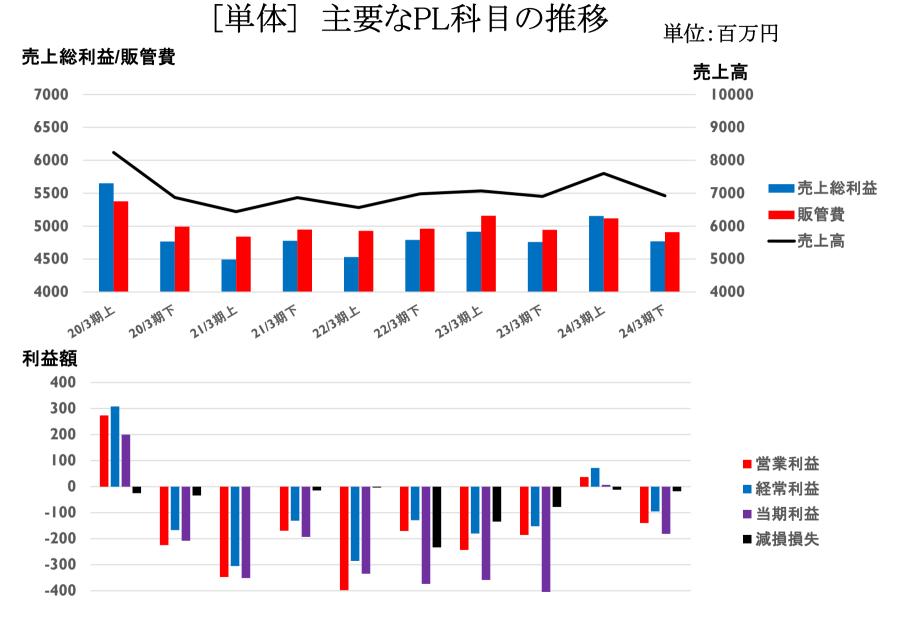
[単体]PLの概要

単体:增収·減益

単位:百万円

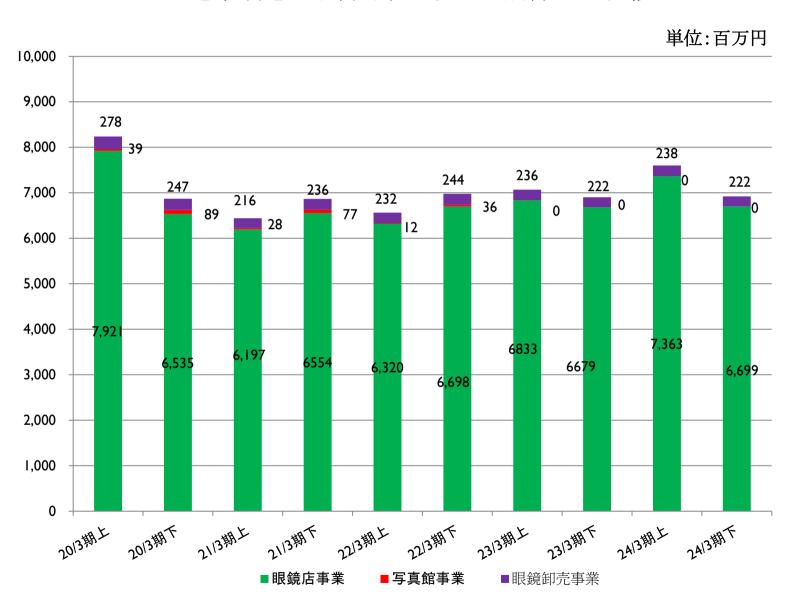
	23年3月期 実績	24年3月期 計画	24年3月期 実績	前期比	計画比
売 上 高 (売上比)	13,969 (100.0%)	15,223 (100.0%)	14,522 (100.0%)	104.0%	95.4%
売上総利益	9,672	10,447	9,922	102.6%	95.0%
(売上比)	(69.2%)	(68.6%)	(68.3%)	(△0.9%)	(△0.3%)
販売管理費	10,102	10,276	10,025	99.2%	97.6%
(売上比)	(72.3%)	(67.5%)	(69.0%)	(△3.3%)	(+1.5%)
営業利益 (売上比)	△429	171	△102	—	—
	(-)	(1.1%)	(-)	(-)	(-)
経常利益 (売上比)	△332	250	△23	—	_
	(-)	(1.6%)	(-)	(-)	(-)
当期純利益	△788	143	△174	—	_
(売上比)	(-)	(0.9%)	(-)	(-)	(-)







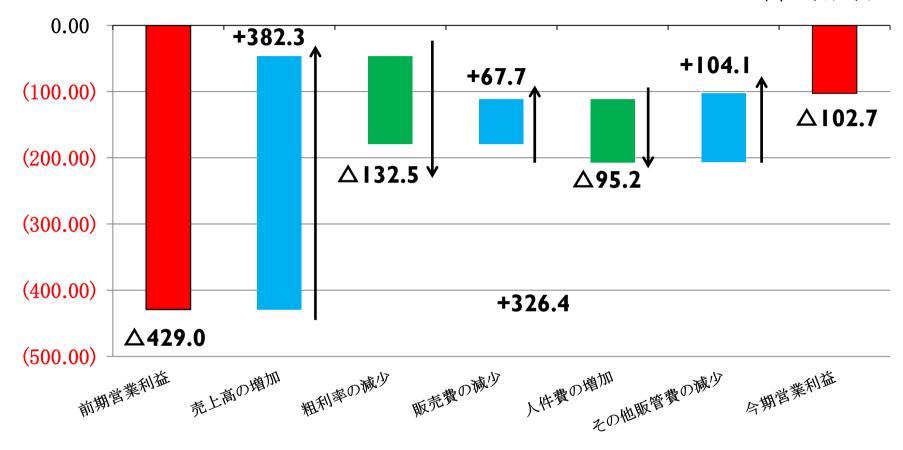
[単体] 事業部別売上構成の推移





[単体] 営業利益の変化要因別説明図

単位:百万円

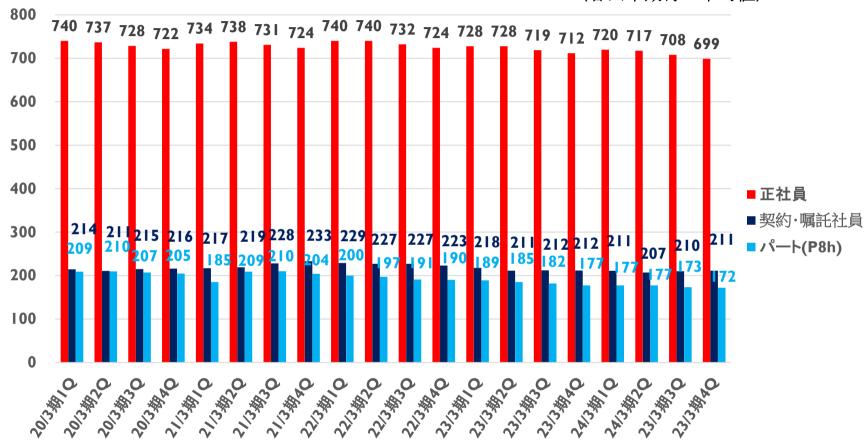


- 1. コロナの影響が顕著に現れた前年より大幅に売上高が伸びました。品種別では、補聴器が+271百万円増、サングラスが+291百万円増と好調でしたが、メガネは+27百万円増に止まりました。 粗利率は△0.9%減少しました。
- 2. 経費面では、人件費が+95百万円増、販売手数料が+25百万円増等の運営コストの上昇があったものの、広告宣伝費は △93百万円減や水道光熱費は18百万円減のほか、改装費用の圧縮など経費コントロールの徹底に努めたことで、販管費比率は69.0%と、前年比で△3.3%改善しました。
- 3. その結果、営業利益は、前期より326百万円改善し、△102百万円の赤字になりました、



[単体] 従業員数推移

(各四半期毎の平均値)



22/3期 新卒正社員17名採用

23/3期 新卒正社員10名採用

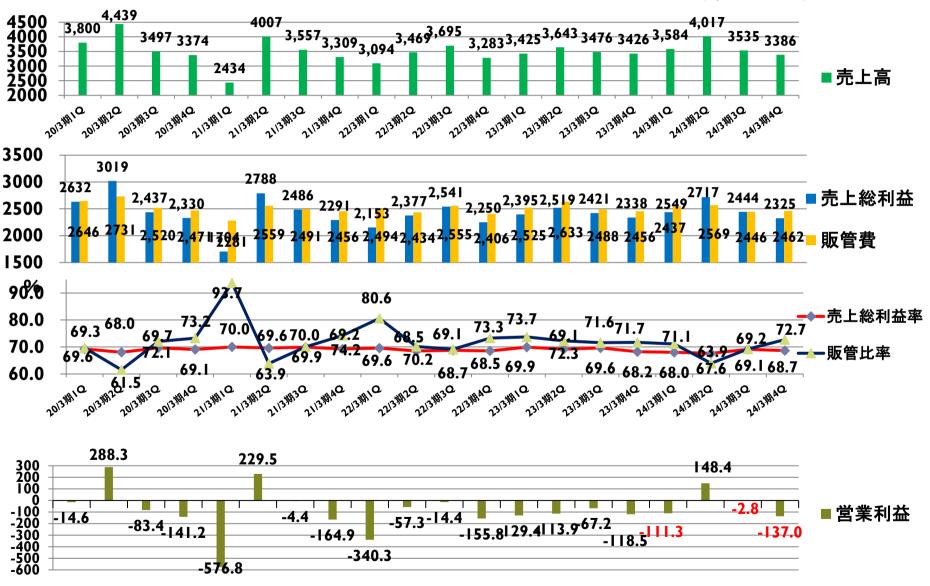
24/3期 新卒正社員15名採用

25/3期 新卒正社員13名採用



[単体] 四半期別業績推移

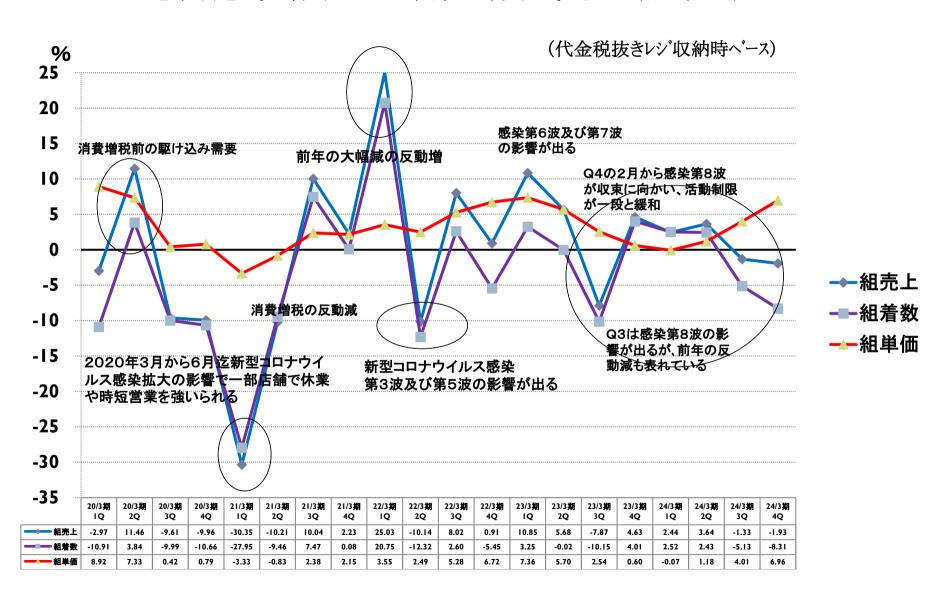




(註)22/3期1Q以降は、収益認識に関する会計基準等の適用後

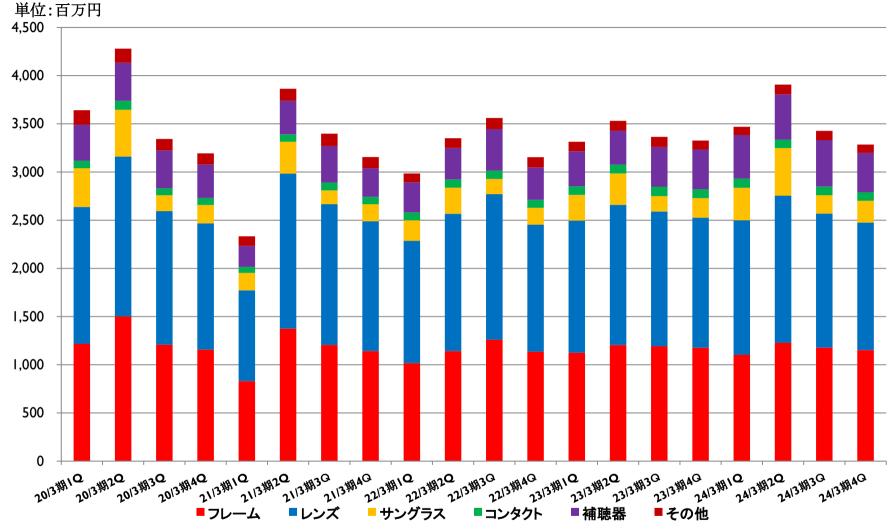


[単体] 既存店の四半期別販売状況 (前年比)





[単体]品種別売上高の四半期別推移



- 1. 売上高につきましては、社会経済活動の制限撤廃に伴い人流が戻り、感染状況に左右されないアフターコロナ期への移行が進み、全体では前期比で増収となりました。
- 2. 主力品目のメガネは、前期比で増収を維持し堅調に推移しつつも、コロナ禍以前の売上水準にまだ戻っておりません。 準主力品目の補聴器及びサングラスは、行動制限が撤廃され客足の回復が進んだことから、前期比では大幅な増収となっております。



[連結] BSの概要

単位:百万円

	23年3月 実績	期	24年3月 実績	増減額	
		構成比		構成比	
流動資産	7,424	53.1%	7,390	52.5%	△34
現•預金	4,622	33.0%	4,360	31.0%	△262
受取手形•売掛金	747	5.3%	828	5.9%	+80
商品	1,781	12.7%	1,929	13.7%	+147
固定資産	6,567	46.9%	6,689	47.5%	+122
投資有価証券	522	3.7%	714	5.1%	+192
敷金•保証金	2,688	19.2%	2,623	18.6%	△64
資産合計	13,991	100%	14,079	100%	+88
流動負債	1,318	9.4%	1,468	10.4%	+149
固定負債	528	3.8%	508	3.6%	△19
負債合計	1,846	13.2%	1,976	14.0%	+129
純資産合計	12,144	86.8%	12,103	86.0%	△41
負債•純資産合計	13,991	100%	14,079	100%	+88



[単体]BSの概要

単位:百万円

	23年3月	期	24年3月 実績	増減額	
		構成比		構成比	
流動資産	7,155	51.5%	7,161	51.1%	+6
現•預金	4,381	31.5%	4,170	29.8%	△211
受取手形•売掛金	744	5.4%	824	5.9%	+79
商品	1,743	12.6%	1,907	13.6%	+164
固定資産	6,735	48.5%	6,841	48.9%	+105
投資有価証券	713	5.1%	905	6.5%	+192
敷金•保証金	2,641	19.0%	2,585	18.5%	$\triangle 56$
資産合計	13,890	100%	14,002	100%	+111
流動負債	1,284	9.2%	1,451	10.4%	+167
固定負債	516	3.7%	498	3.6%	△18
負債合計	1,800	13.0%	1,949	13.9%	+149
純資産合計	12,090	87.0%	12,052	86.1%	△37
負債·純資産合計	13,890	100%	14,002	100%	+111



[連結] キャッシュフロー

単位:百万円

	23年3月期	24年3月期	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	△97	△87	+10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△16	△166	△149
財務活動によるキャッシュ・フロー	△0	△0	+0
現金及び現金同等物の期末残高	2,103	1,854	△249

[キャッシュフローの状況]

営業活動

税金等調整前当期純損失△93百万円、減価償却費+186百万円、減損損失+29百万円、 賞与引当金の増加+54百万円、仕入債務の増加+39百万円、売上債権の増加△80百 万円、棚卸資産の増加△153百万円、法人税等の支払△92百万円など

投資活動

有形固定資産の取得△245百万円、 敷金及び保証金の回収+104百万円など

財務活動

自己株式の取得△0百万円など



[連結] 設備投資・減価償却費・減損損失

単位:百万円

				23年3月期	24年3月期	増減額
設	備投	資	額	287	231	△56
ソフ	トウエ	ア投	資	11	16	+5
減	価 償	却	費	245	186	△59
減	損	損	失	212	29	△182

注1)設備投資額は、有形固定資産・繰延資産(長期前払費用)・建設仮勘定増減とし、 敷金及び保証金、無形固定資産のリース資産、ソフトウエアは含まず

注2)減価償却費は、キャッシュ・フロー計算書上の減価償却費



[単体] 出退店状況 (眼鏡小売事業)

23年3月期							24年3月期								
		期首	出店	退店	期	末 増 減	出店	退店	上	期増減	出店	退店	下注	期 増 減	年間増減
眼鏡	インショッフ°	144	1	2	143	Δ1		1	142	Δ1	1	2	141		$\triangle 2$
小売	路面店	79			79				79			1	78		Δ1
中小	インショッフ。	46		1	45	Δ1		1	44	Δ1	1		45	+1	
東部	路面店	8			8				8				8		
中部	インショッフ゜	17	1		18	+1			18				18		
中印	路面店	26			26				26				26		
関西	インショッフ°	76		1	75	Δ1			75			2	73	$\triangle 2$	$\triangle 2$
	路面店	40			40				40				40		
四国中国	インショッフ°	5			5				5				5		
九州	路面店	5			5				5			1	4	Δ1	Δ1

年間:新店1店舗、閉店4店舗、計3店舗減。



営業戦略について

P19:2024年3月期(64期)の基本方針

P23:愛眼の取組み

P29:商品政策

P45:販売促進政策

P62:サングラス販売

P63:補聴器販売

P68:コンタクト販売

P69:眼鏡卸売事業

P70:海外眼鏡販売事業

P71:店舗政策

P74:2025年3月期(65期)の基本方針

P77:2025年3月期(65期)の連結業績予想



2024年3期(64期)の基本方針

アフターコロナの環境下での事業展開

お客様視点

顧客体験(CX)を軸とした愛眼ブランド力の強化

店舗特性に合わせたマーケティング施策の強化



DX推進による店舗オペレーションの効率化

ネット通販の強化



集客力アップ

体制



業務の効率化と働き方改革→組織の活性化

国家検定資格「眼鏡作製技能士」への切り替え



基本的な営業政策

- 1. 「お客様の暮らしを、より快適に、より豊かにする企業となることを目指し、安心の技術、納得の商品、気持ちに寄り添うサービスを提供します。」を経営方針として掲げ、「目と耳の健康を守る」ことを社会的な使命と責任と捉え、顧客体験価値の最大化を追求するとともに、アフターコロナの環境下での事業展開を見据えた取り組みを進めてまいりました。
- 2. 販売促進面では、お客様のニーズに的確に対応し、お客様視点を第一とする商品開発に注力し、素材・機能面において高品質でお客様満足度の高い商品の品揃えの充実を図ってまいりました。同時に、顧客体験を軸としたお客様に選ばれる「愛眼ブランド」の競争優位性を確保するため、ラジオCM、新聞折り込みチラシやDM、雑誌や動画、WEB広告やSNSなど幅広いメディアを活用した複合的な情報発信の強化や店舗特性に合わせたマーケティング施策の強化を通じて、「愛眼ブランド」の認知度向上に努めてまいりました。
- 3. 店舗におきましては、タブレット端末の活用などDX推進により店舗オペレーションの効率性を高め、お客様との接点を増やすことで、お客様に対する接客・サービスをさらに充実させてまいります。
- 4. アフターコロナへの対応として、通販事業を見直し、お客様の利便性や新しい生活様式に合致した形態によって、実店舗との連携を深めたネット通販事業の強化に取り組んでまいります。
- 5. 組織面におきましては、業務の効率化並びに働き方改革や女性活躍推進などに取り組み、プロアクティブな組織づくりを進めてまいります。人材教育面におきましても、国家技能検定制度の「眼鏡作製技能士」への切り替えを順次進めております。



アイ・スタイリング・サービス

愛のある眼鏡は、人の中にある。

お客様の嗜好、ライフスタイルに合った最適な商品 の提案を目指す「アイ・スタイリング・サービス」を主軸 にして、愛眼ブランドの強化に取り組んでいます。





◆愛眼マイスター

会社全体で技術力・知識力・接客力の向上をはかるため、独自の社内検定を実施しています。

- ◆国家検定資格「眼鏡作製技能士」への切り替え 従来の検定資格「認定眼鏡士」を、順次、国家検定資格に切り替え、 2025年までに全店配置を目指しています。
- ◆「認定補聴器技能者」資格者を計画的に増員 補聴器専門家の資格である「認定補聴器技能者」を、計画的に 増員しています。







メガネの「プロ」として、メガネの専門店として、最適な商品・サービスを提供



社会貢献活動

快適な「見え方」や「聞こえ方」が将来にわたり続くことで、 暮らしがもっと豊かになる。 愛眼ではこの考え方を軸に一つ一つの取組を大切にします。



未来を見つめて、 いま動く。



- ◆愛眼の社会貢献活動
- ◆保護猫支援プロジェクト

保護猫支援プロジェクト

愛眼株式会社は、ねころりんシリーズの売上の一部を 公益社団法人アニマル・ドネーションを通じて保護猫活動 資金として寄付します。





ねころりんの売上の一部を、「公益社団法人アニマル・ドネーション」 を経由し、保護猫支援活動へ寄付いたします。(1本につき22円の寄付)



左記の保護猫活動をSNSでも告知。 情報を1リポストいただくだけで 10円の寄付を愛眼が行います。



- ◆愛眼の地域貢献活動
- ◆小学校への出張授業









箕面自由学園様で「目の大切さ」や「社会のしくみ」など出張授業を実施。



- ◆「見える」や「聞こえる」を大切にしたい。
 - ■LOVE EYES WEEKの開催



LOVE EYES WEEKとは、目の変化や大切さに気付いてもらう啓蒙活動でこの期間は全国の店舗にて視力チェックの推奨を実施しております。

■補聴器聞こえの相談会



聞こえに不安を感じられている方が 快適な生活を送れるように、随時「聞こえの 相談会」を実施しております。

■アイガンUV420の提案



目の健康と美容を将来にわたり保護するための推奨商品です。

■マイスター制度



ひとりひとりのニーズを把握し、最適なフレームの 提案や快適な視力補正の提供を実現するための 教育を行っております。



◆愛眼の社会貢献活動

■高齢者免許自主返納



65歳以上のお客様への免許自主返納をしやすい社会環境づくりに貢献。

■クリック募金



大阪市が実施するクリック募金に愛眼も協賛。

■盲導犬訓練所への寄付活動



愛眼店舗全体で募金箱を設置し、盲導犬の育成に 貢献。寄付にご協力いただいたお客様、 誠にありがとうございました。



◆愛眼の安全・安心への取り組み



安全·安心対策

お客様に安心してメガネを選んでいただけるように以下の取り組みと お願いをしております。



通期で、店舗での安全・安心への取組を実施。



2024年3月期 商品政策

スマートプライス

フレーム・レンズ一体価格

- ・明瞭で安心な価格表示
- ・お買い得な価格設定

レンズ付価格 遠近両用 超薄型 乱視用

『最も薄い』非球面プラスチックレンズでも 『超薄型内面累進遠近両用レンズ』でも

追加料金は不要です。※一部商品・セットコーナーは除きます。レンズカラーなどのオブションは別料金になります。

スマートプライス

オ

プ

ショ

例

■追加料金なしで選べるレンズ

単焦点プラスチックレンズ UVカット/無色/汚れ防止・撥水コート/マルチコート

遠近両用プラスチックレンズ UVカット/無色/汚れ防止・撥水コート/マルチコート

中近・近近プラスチックレンズ UVカット/無色/汚れ防止・撥水コート/マルチコート

■スポーツオプション

偏光レンズ

AG Polar Sun Lens UVカット/偏光度99%/裏面マルチ 【屈折率】1.60SP



■特別仕様オプション

両面非球面

レンズのすみずみまで歪みやボヤケが 少なく、快適でクリアな視界。

UVカット/無色/汚れ防止・撥水コート/マルチコート 【屈折率】 1.60WAS/1.67WAS/1.76WAS

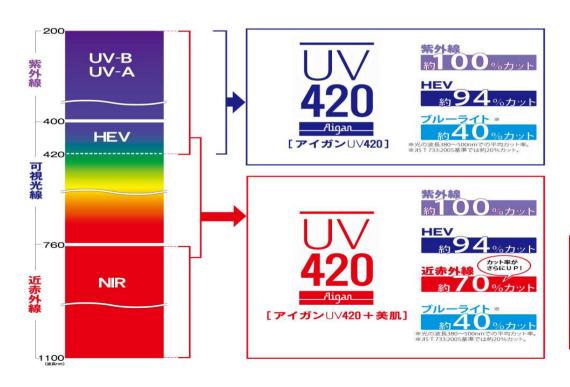




有害光線対策のアイガンUV420提案

■レンズオプション

紫外線(UV)やブルーライトに加え、眼病の原因とされる高エネルギー可視光線(HEV)をカットする「アイガンUV 4 2 0」と、老化につながると話題の近赤外線(NIR)をカットする機能をさらに加えた「アイガンUV 4 2 0 + 美肌」を提案。









『夜間運転可能』な特殊サングラス 2023年5月、「with Driveシリーズ」の新デザイン登場!

with Drive (ウィズ ドライブ)









夜間運転、ナイトラン、夜釣りにも。 コントラストアップ効果のある「夜間運転可能」な特殊サングラス!



2023年6月、お子様や顔幅狭めの方にも掛けやすい スモールサイズが登場!

NEGOTIATOR Small Design(ネゴシエータースモールデザイン)



メンズスタイリッシュデザインフレームとして人気の"ネゴシエーター"程よい弾力性と自然なホールド感で快適な掛け心地を実現。



2023年6月、愛眼オリジナルフレーム・エレガントラインに 丈夫で快適な女性用跳ね上げメガネを追加。

smart fit Flora (スマートフィット フローラ)









必要に応じてレンズ部を跳ね上げられるので、遠くを見る時や近くを見る時など、 用途に合わせてメガネをかけ替える手間が省けとても便利です。



2023年6月、POLICE AIGAN SPECIAL EDITIONから 新デザイン登場!

POLICE AZZURRO E MARRONE (ポリス アズーロ・エ・マローネ)



イタリアの 粋 な 男 達 に 愛 さ れ る 、凛とした雰囲気の青(AZZURRO)と 艶やかな印象の茶(MARRONE)の2色であわす着こなし方

「アズーロ・エ・マローネ」。

絶妙なコントラストで洗練されたスタイルを演出するメンズフレームコレクションです。



2023年7月、国産メーカーと徹底的にこだわって企画製造したフレーム TRUSTGE Nobleシリーズに跳ね上げが登場!

TRUSTAGE Noble (トラステージ ノーブル)



跳ね上げの丁番にジュラコンワッシャーを使用しスムーズな跳ね上げと緩みにくさを追求。





熟練した職人が1本1本丹精込めて作り上げたメタルブロウ。 跳ね上げ機構をTRUSTAGEのデザインコンセプトで実現。 β チタン素材をふんだんに使いフレーム全体でしっかりとした掛け心地を実現します。



2023年7月、上質なメガネを好むご婦人用のメガネ愛眼の国産メガネ「艶麗(エンレイ)」に新デザインが登場。

ENREI ECLAGE(エンレイ エクラージュ)





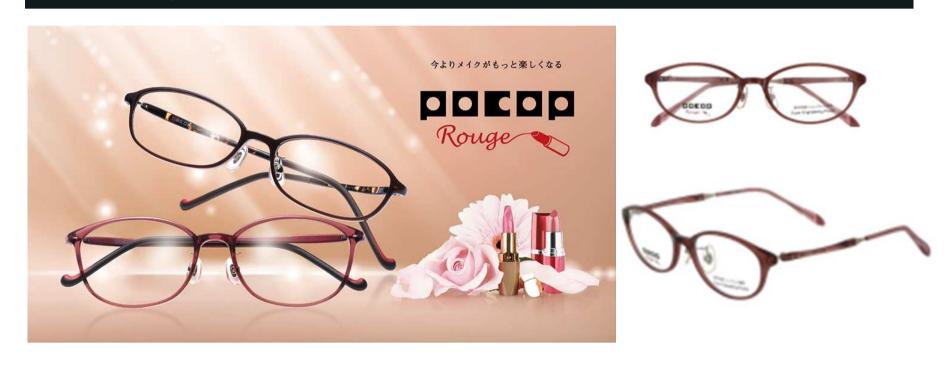


二つの素材が調和するECLAGEコラボモデル。 パーツごとのカラーコーディネーションにこだわり、 美しさに満ちた輝きのデザインを生み出しました。



2023年8月、メイクをしてからかけるメガネ「POCOP Rouge(ポコプルージュ)」より新色のライトカラーシリーズが登場!

POCOP Rouge 化粧のように目元を彩る



超薄型形状で鼻に跡が付きにくく、化粧よれを抑えることのできる「すべすべパッド」が特長。 肌のトーン向上効果のあるカラーリングでメイクがもっとキレイに映えます。 その軽さ・やわらかさから「メガネがズレる」「耳の後ろが痛くなる」「鼻に跡が残る」など、 メガネに関するお悩みを軽減します。



愛眼の釣り専用偏光サングラスシリーズに 2023年9月、「OUTDOOR EDITION」が登場!

STORM RIDER OUTDOOR EDITION(ストームライダー アウトドアエディション)





釣り専用偏光サングラスブランドSTORM RIDERシリーズ第三弾!! キャンパーやガレージ派に向けて『汗対策』と『ギア的機能』を加えた新シリーズ。



限定商品

2023年10月、「見える事の大切さ」を通じて、感興をそそる'歴史のロマン'をより楽しんでいただくため、大人気の戦国武将モデルのメガネが登場!

大河ドラマ「どうする家康」番組タイトルロゴ許諾商品







新商品

2023年10月29日、"29日(にくの日)"1年半の時を経て、 メガネの愛眼にキン肉マンとのコラボメガネが帰ってきた! 今回は作中のキャラクターから、3超人がメガネに転生!

キン肉マン





新カラー

10周年を迎えた2023年11月26日(日)よりお風呂・サウナの使用だけでなく、オーダータイプ限定で新色のカラーモデルが誕生しました。

AIGAN FOR 11

"湯陸両用のオーダータイプ"



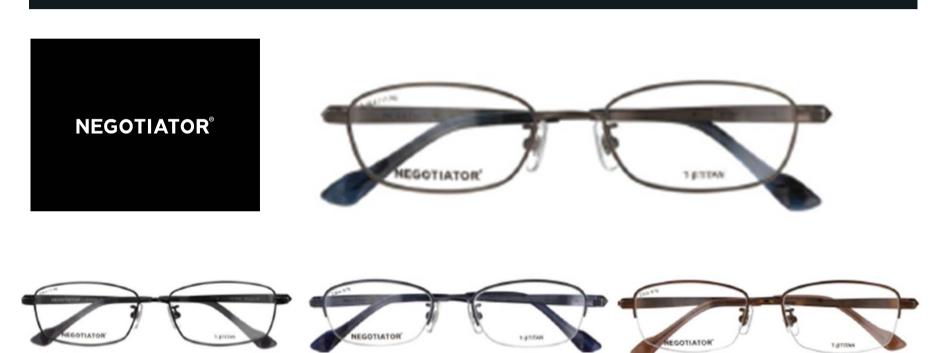




2024年1月、流行のクラシックさへの反動として、よりモダンでシャープなデザインが登場。

NEGOTIATOR デサ

デザインメタルの入門編



縦長で細いスクエア型のメタルフレームは、スタイリッシュで洗練された印象を演出!



2024年1月、軽量でしなやかなベータチタン素材をふんだんに使用しフィット感と個性の両立を実現する特徴的なデザインで登場。

abx-Slim&Light Design-軽さ重視のシリーズ登場!





掛け心地の良さとシャープな造形美を有したチタニウムフレーム、 力学バランスの取れたバネ形状でしなやかな掛け心地を実現! 強度面でも長持ちする素材&設計を採用!



2024年2月、「Relax Style~リラックススタイル~でも、 On Style~オンスタイル~でも」をコンセプトにした新ブランドが登場!

reton

『都会的なClassic Design~クラシックデザイン~』

reton





2024年3月期 販売促進政策

販促企画

4月~5月

販売促進施策「メガネクリーニング100万人達成ありがとうキャンペーン」

前年度、「メガネクリーニング100万人達成」にご参加いただいたお客様への感謝として キャンペーンを実施





店頭企画

4月~5月

店頭施策「メガネクリーニング100万人達成ありがとうキャンペーン」





6月~8月

販売促進施策「ビッグサマーセール」

6月23日~8月20日までビッグサマーセールを実施 メガネ、サングラスが最大50%オフのお買い得セールを実施。





店頭企画

店頭施策「ビッグサマーセール」

6月~8月













販促施策「決算売り尽くしセール」実施 目玉商品がお買い得な、半期に一度の決算売り尽くしセールを実施。

9月

GANGA 決算限定の日玉商品を多数取り揃えております! メガネの愛眼 oticon 🚕 いいものお買い得 頭の間く離せをサポートする 実達の各場関力を課題。 ### 1700 #1 .x08,000 + ¥49,000 「見る」時も「見られる」 降も上提。無用を「ZONE散計」。 果作Nの.1メーカー! ジョンソン&ジョンソン ワンデーアキュビューモイスト 美術の水子を使つすうなおいまた」を レンズを取り込みたりまかり終てコン きのトレンズ、第つかてから表にます v30,000mm ¥19,950mm нам. Ау-одинамиць тако ку, щах дайна во святения чті волиу, фодель укотак и пічн 電影していてき 大変表! ほらくはは難で ORIGINAL - NO PROTES AND MARKAGE ATTEMPT OF THE ATT



店頭企画

決算売り尽くしセール

9月

半期に一度の決算売り尽くしセール実施。











販促施策「ブラックフライデー」実施

販促企画

メガネの愛眼にて初のブラックフライデー実施





販促施策「歳末大感謝セール」実施 歳末商戦に合わせて大感謝セールを実施(関西・中部バージョン)





販促施策「歳末大感謝セー/レ」実施 歳末商戦に合わせて大感謝セールを実施(関東バージョン)







販促施策「決算売りつくしセール」実施 決算期において、売りつくしセールを実施





キッズジュニア販促企画



キッズジュニア用の新ビジュアル設置 また、ママ・パパが選ぶこども眼鏡店にて 2年連続総合満足度第1位を獲得!



購入後も(安心) アフターケア!



U-18 3つの安心保証 5つのアフターサービスの実施



ユーチューブにて動画広告を配信。 親子レポーターが実際に店舗での 購入体験を配信します











ジュニア用フレームの充実



度付きサングラス販促企画











コラボ企画

10月~

3つの新企画をWEB上と店頭にて大々的に告知

◆大河ドラマ「どうする家康」 番組タイトルロゴ許諾商品



◆ポコプタイアップ企画 映画「ゴジラ-1.0」と ポコプの演出タイアップ 企画(~12/31まで)







◆キン肉マンコラボ商品第二弾





お風呂・サウナ用メガネ「アイガンFORゆ」

商品販促企画

◆発売より10周年の記念と新色登場を軸としたPRを実施

◆新ビジュアル





◆待望の新色登場 オーダータイプに4色の新色が追加!



◆3/7(サウナの日)よりサウナブロス・コラボモデル 発売開始!





猫をモチーフとしたメガネ「ねころりん」 プロモーション第二弾

◆63期好評を博した「ねころりん」のプロモーション第二弾を実施

◆新ビジュアル(2024.2.22~)



◆SNS施策(ニャンバサダー募集、保護猫活動リポスト施策)





猫好きな方を対象として、 ねころりんプロモーションを デジタル媒体にて実施

◆ユーチューブ動画広告









◆保護猫支援活動(ねころりんの売上の一部を寄付)







PayPay



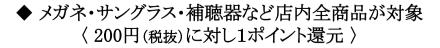
PayPayクーポン企画実施 適時実施

クーポン企画に登録し PayPayでお支払いいただくと 10%オフ(税込5,000円以上対象)

dポイント



◆dポイント5倍キャンペーン



※2022年7月31日でTポイントサービスは終了いたしました





オンラインショップ

オンラインショップは順調に伸長

アフターコロナへの対応として、お客様の利便性や新しい生活様式に合致した形態によって、実店舗との連携を深めたネット通販の強化を図っております。



コンタクトのまとめ買い企画が好調に推移

ムーミンアイウェア登場!

MOOMIN NECK READING GLASSES

通販限定で「ムーミン」の既成老眼鏡を販売

アニメモデル特集



通販限定でアニメ「ブルーロック」 のメガネを販売

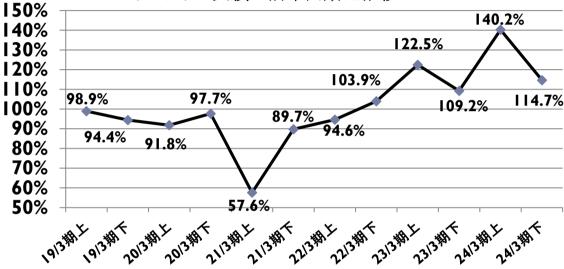


サングラス販売

■プライベートブランドサングラスの充実



サングラス実績の前年同期比推移



◎サングラスの売上高は、イベント・スポーツなどの屋外活動の自粛が緩和され、 前期比では大幅な増収となり、ほぼコロナ禍前の売上水準まで回復しております。





補聴器実績の前年同期比推移



◎補聴器の売上高は、2021年3月期上期以降、コロナ禍の下で低調に推移していましたが、2022年3月期以降、前年比では増加に転じ、現在ではコロナ禍前の売上水準の120%程度まで戻しております。

補聴器もメガネの愛眼へ

■インパクトとわかりやすさの訴求を強化

シニア層への対応強化

レンタルできる種類の豊富さが好評を得ています。



■全レンタル件数に占める充電式補聴器構成比

2024年 3月期	4月	5月	6月	7月	8月	9月
充電式 構成比	76.2%	75.5%	73.8%	74.2%	76.8%	73.7%
2024年 3月期	10月	11月	12月	I 月	2月	3月
充電式 構成比	73.2%	75.2%	76.8%	69.2%	73.1%	76.5%



- ・補聴器を装用した時の快適さ、楽しさをお客様に イメージしていただき、「補聴器の愛眼」をより身近 に感じていただくことで、お客様の安心と愛眼の補 聴器に対する信用につながっています。
- ・期間限定のお得なキャンペーンを実施し、お求めやすさを訴求しています。







補聴器の啓蒙活動を強化

◎補聴器体験会イベント開催 聞こえのチェックと補聴器無料体験 を軸に、ショッピングセンター内で 啓蒙イベントを実施









- ◎大阪本店、横浜本店、名城本店に 補聴器体感ルームを設置。 様々な音環境を再現して、最新の 補聴器の聞こえと効果が体感できます。
- ◎2024年3月に「認定補聴器専門店」 として港南台店が認可されました。
- ◎「認定補聴器技能者」の配置店舗 を増やしています。





- ◎気軽に聞こえを補いたい、 と考えている方に向け、 ヒアラブルデバイス「Olive」 の取扱いを開始しました。 ご自分のスマートフォンで簡単に 調整できる点も喜ばれています。
- ◎ライトユーザー獲得に向け、 取扱商品を増やしています。











コンタクト販売

◎女性をメインターゲットにコンタクトレンズ の販売・演出を強化。よりわかりやすく買い やすい売り場作りを行っています。



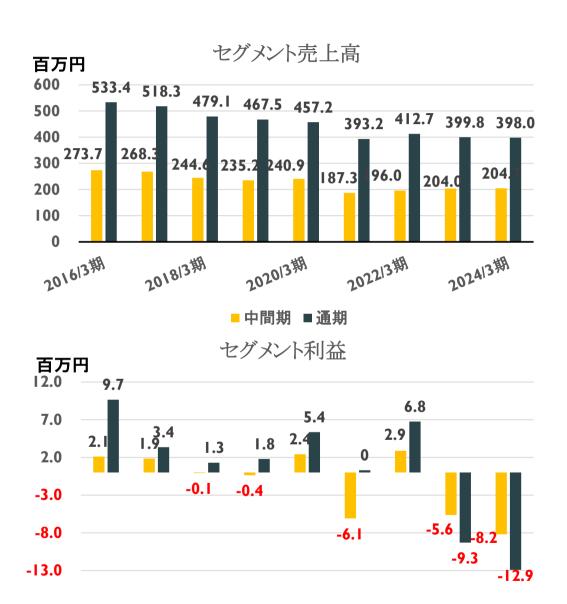






眼鏡卸売事業

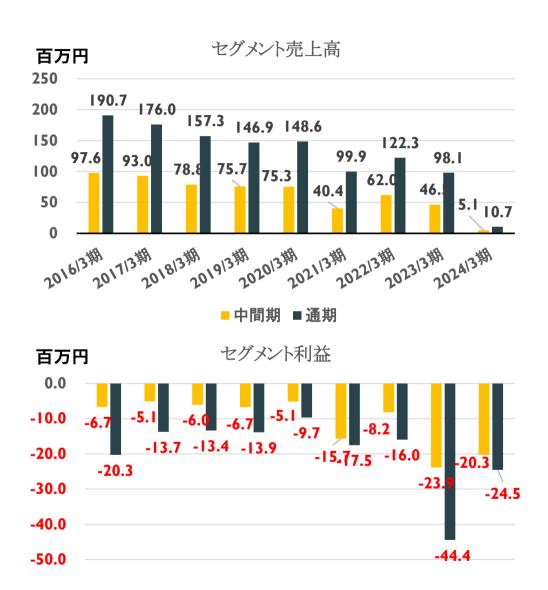
・得意先に対する新商品の投入や販売支援に努めるとともに、新規取引先の開拓に取り組んでおります。





海外眼鏡販売事業

- ・当社連結子会社である北京愛眼眼鏡有限公司は、2022年11月28日開催の取締役会の決議に基づき、現在、現地の法令等に従い、解散及び清算へ向けた諸手続きを進めております。
- ・最終の清算結了日は、未定であります。





■ 新店:1店舗の新規出店

2023年12月 新店 CeeU イオン横浜西口店





■ 既存店の活性化改装を中心に8店舗改装

2023年4月 改装 イオンモール石巻店



2023年4月 改装 イオンモール橿原店



2023年4月 改装イオンモール新居浜店



2023年4月 改装 イトーヨーカドー大森店



2023年9月 改装イオン清水店





■ 活性化改装

2023年11月 改装 そよら古川橋駅前店



2024年2月 改装 伊福店



2024年3月 改装 東舞鶴店





2025年3月期(65期)の基本方針

アフターコロナの環境下での事業展開

お客様視点

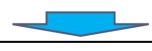
顧客体験(CX)を軸とした愛眼ブランド力の強化

店舗特性に合わせたマーケティング施策の強化



DX推進による店舗オペレーションの効率化

ネット通販の強化



集客力アップ

体 制



業務の効率化と働き方改革→組織の活性化

国家検定資格「眼鏡作製技能士」への切り替え



基本的な営業政策

- 1. 今後のわが国経済は、国内外の経済・金融市場を巡る不確実性がきわめて高い状況が続くことが予想されます。国内においては、好調な企業収益や物価上昇、人手不足感の強まりを背景に、春闘では高い賃上げ率の適用が広がり、実質賃金の改善が進み、雇用・所得環境の改善が期待されるほか、株高による資産効果への期待感がある一方で、今後、政府の一連の物価高対策の縮小・終了に加えて、人件費やいわゆる2024年問題の影響による物流コストの増加などを背景とした物価上昇圧力の強い状態が続き、個人消費の低迷に繋がる懸念があるなど、景気の先行きは依然として不透明で厳しい経営環境が続くものと思われます。
- 2. 当社は、アフターコロナの環境下での事業展開を見据えた取り組みを引き続き強化し、組織面におきましても、業務の効率化と働き方改革をさらに推進させ、プロアクティブな組織づくりを進めてまいります。
- 3. 営業面では、お客様のニーズに的確に対応した商品の品揃えの充実を図るとともに、価値の高い顧客体験を通じて顧客満足度を高め、顧客ロイヤルティを向上させられるように、「愛眼ブランド」に関する最適情報の発信や店舗特性に合わせたマーケティング施策の推進に鋭意取り組んでまいります。
- 4. 店舗におきましては、DX推進により店舗オペレーションの効率性を高め、お客様との接点を増やすことで、お客様に対する接客・サービスをさらに充実させてまいります。
- 5. アフターコロナへの対応として、通販事業を引き続き見直し、お客様の利便性や新しい生活様式に合致 した形態によって、実店舗との連携を深めたネット通販事業の強化にも取り組んでまいります。
- 6. 人材教育面におきましては、国家検定資格の「眼鏡作製技能士」への切り替え順次進めてまいります。



1. 新店:4店舗

2. 改装:既存店の活性化改装を中心に約18店舗

3. 閉店:6店舗



2025年3月期の連結業績予想の策定の考え方

- 1. わが国の経済は依然として先行きが不透明な状況で推移することが予想されますが、個人消費や設備投資等の内需を牽引する政府の総合経済対策の進捗に期待しつつ、直近の業績動向より可能な範囲で次期の業績予想をいたしました。
- 2. 国内外の政治経済情勢等の変化によって、今後の事業活動や業績に大きな影響を受ける可能性があります。業績予想の修正の必要性が生じた場合には、速やかに開示いたします。



2025年3月期の連結業績予想

	2024年3月期実績		2025年3月期計画			
	金額	売 上 構成比	金額	売 上 構成比	増	比 減
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
売上高	14,658	100.0	15,469	100.0	+810	+5.5
売上総利益	10,043	68.5	10,759	69.5	+715	+7.1
販売管理費	10,166	69.4	10,547	68.2	+380	+3.7
営業利益	△123	_	211	1.4	+335	_
経常利益	△59	_	264	1.7	+324	_
当期純利益	△181	_	143	0.9	+324	_